

〔Ⅰ〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

大阪は、歴史的に政治・文化・経済における重要な場所・地域でした。

古代の大阪といえば、巨大な前方後円墳が多くあることが特徴としてあげられます。前方後円墳は日本列島に広く分布していますが、大型の前方後円墳に限ると、そのほとんどが近畿地方に集中しています。なかでも有名な、大仙古墳と菅田御廟山古墳は、ともに大阪にあります。このことは、この時期にヤマト王権が、大阪のあたりでも権力をもっていたことをあらわしています。

戦国時代でも、大阪は重要な地域でした。大阪は、浄土真宗本願寺派の拠点になりました。また、大阪には商業都市として繁栄した堺もありました。堺は深い堀と海に囲まれた自治都市で、鉄砲の生産地としても有名でした。その後、豊臣秀吉が本願寺の跡地に大阪城を築くと、大阪はさらに発展していきました。秀吉が建てた大阪城は、徳川氏によって落城しました。

大阪は、江戸時代に入っても、商業都市として栄えます。大阪は「天下の台所」といわれ、各地の品物が集まりました。大阪には蔵屋敷や問屋が多数おかれ、商人が品物を売り買いしました。都市が栄えたことを背景に、京都や大阪といった上方の町人たちを中心に、元禄文化が花開きました。文学でも上方の町人たちが活躍し、その代表が大阪の町人であった井原西鶴です。彼は西山宗因が創始した談林派の影響を受けた俳人で、その後は浮世草子と呼ばれる小説を書くようになりました。松尾芭蕉も談林派の影響を受けた一人ですが、のちに彼は蕉風俳諧を確立させ、俳諧（俳句）の芸術性を高めました。江戸後期の化政文化では、文化の中心が上方から江戸に移りましたが、私塾は大阪にも開かれ、全国から弟子が集まりました。適塾を開いた緒方洪庵は、天然痘の治療に手をつくしました。

近現代に入ってから、大阪はかわらずに西日本随一の経済の中心地でした。新政府は、富国強兵を目指して殖産興業に力を入れました。1882年に、大阪紡績会社が設立され、この成功を受けて大規模な機械紡績会社が次々に設立されました。大正時代には、実業家の小林一三が世界初の独創的な経営を展開しました。大正時代は大衆文化が大きく花開いた時代ですが、彼の経営もそれに一役買ったと考えることができます。

アジア太平洋戦争によって、日本の国民生活は完全に破壊されました。戦後の食糧難から始まった日本は、高度経済成長を経て経済大国に成長しました。1970年に「人類の進歩と調和」をテーマに大阪で開催された日本万国博覧会は、1964年の東京オリンピックとともにアジアで初の開催となりました。

問1 下線部1がつくられた時期と最も近い時期につくられたものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア.



イ.



ウ.



エ.



オ.



問2 下線部2について、1543年にポルトガル人を乗せた船がある島に漂着し、そのとき鉄砲が伝えられました。次の問題に答えなさい。

① ある島の名前を答えなさい。

② ある島はどこですか。次の地図中のア～オの中から1つ選び、記号で答えなさい。



問3 下線部3について、大阪城が落城した時の豊臣氏の当主は誰か答えなさい。

問4 下線部4について、大阪に集まった品物は海路で江戸にも運ばれました。そのとき、輸送に使われた船を、次のア～オの中から2つ選び、記号で答えなさい。

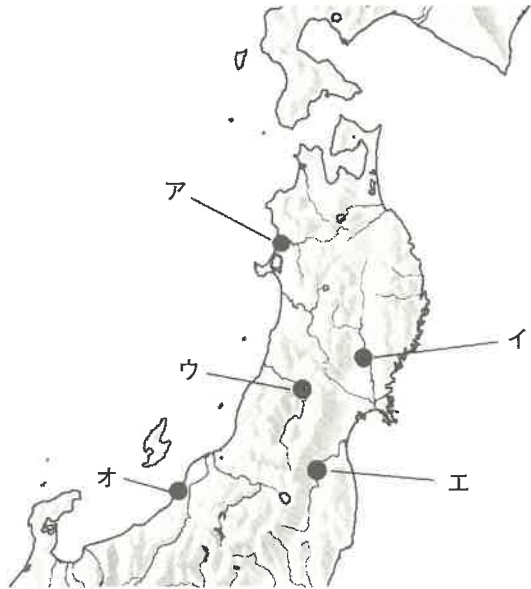
- ア. 北前船 イ. 菱垣廻船 ウ. 樽廻船 エ. 朱印船 オ. 南蛮船

問5 下線部5の松尾芭蕉は、旅先でA～Cの俳諧（俳句）をよみました。次の問題に答えなさい。

- A 夏草や 兵^{つわもの}どもが 夢の跡
B 五月雨を 集めて早し 最上川
C 荒海や 佐渡に横たう 天の川

① A～Cの俳諧はどの場所をよんだものですか。次の地図中のア～オの中からそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

② A～Cの俳諧が収められた作品名を答えなさい。



問6 下線部6は奈良時代にも流行しました。このとき、聖武天皇は感染症の流行に対して、何に頼ってそれを止めようとしたか答えなさい。

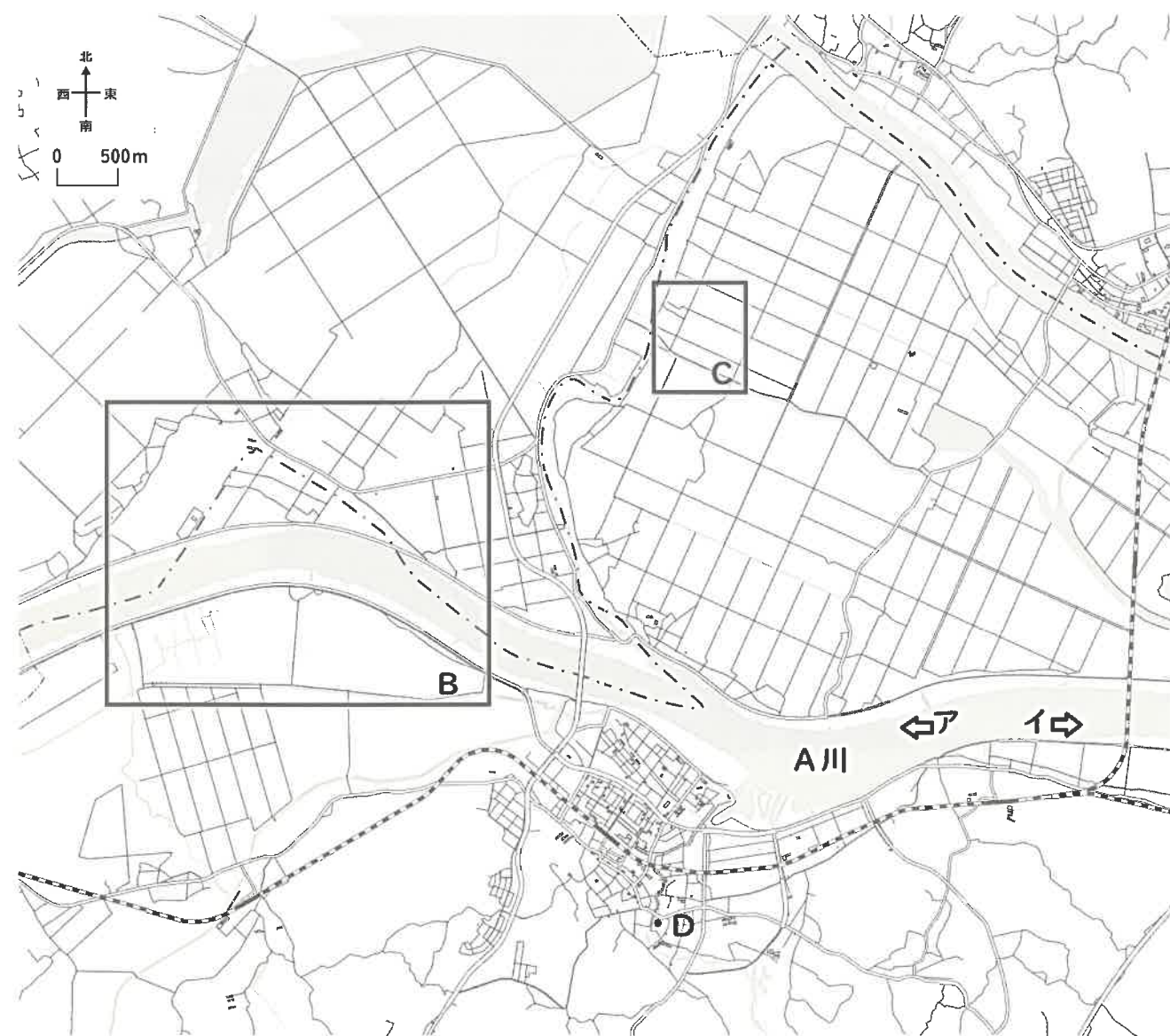
問7 下線部7に深く関わり、また新一万円札の肖像^{しょうぞう}にも選ばれた人物を答えなさい。

問8 下線部8について、小林一三は次の写真のように、異なる業種を結びつけた経営をおこないました。何と何を結びつけた経営をおこなったのか、写真から読み取って答えなさい。



〔Ⅱ〕 千葉県に関する、以下の問いに答えなさい。

問 1 次の千葉県北部の地図を見て、問題に答えなさい。



--- 県境を示す

(地理院地図より)

① 次のア～カの県の中で、A川の流域面積に含まれていない県をすべて選び、記号で答えなさい。

ア. 山梨 イ. 神奈川 ウ. 埼玉 エ. 栃木 オ. 茨城 カ. 群馬

② A川はどちらの方向へ流れていますか。下流の方向を地図の矢印ア・イの中から1つ選び、記号で答えなさい。

③ 地図中、千葉県と隣県の県境のほとんどは、A川やその支流にそってひかれています。しかし、Bの部分では県境が川にひかれていない場所があります。次の地図を見て、その理由を説明しなさい。



Bの部分の1/50000地形図「佐原」拡大図
(明治38年測量)
(今昔マップより)

④ 千葉県北部は米づくりがさかんなところです。その理由として、大型農業機械が使えることがあげられます。Cの部分の新旧の空中写真を比較して、大型農業機械が使いやすくなった理由を説明しなさい。

旧 (1962年)



新 (1988年)

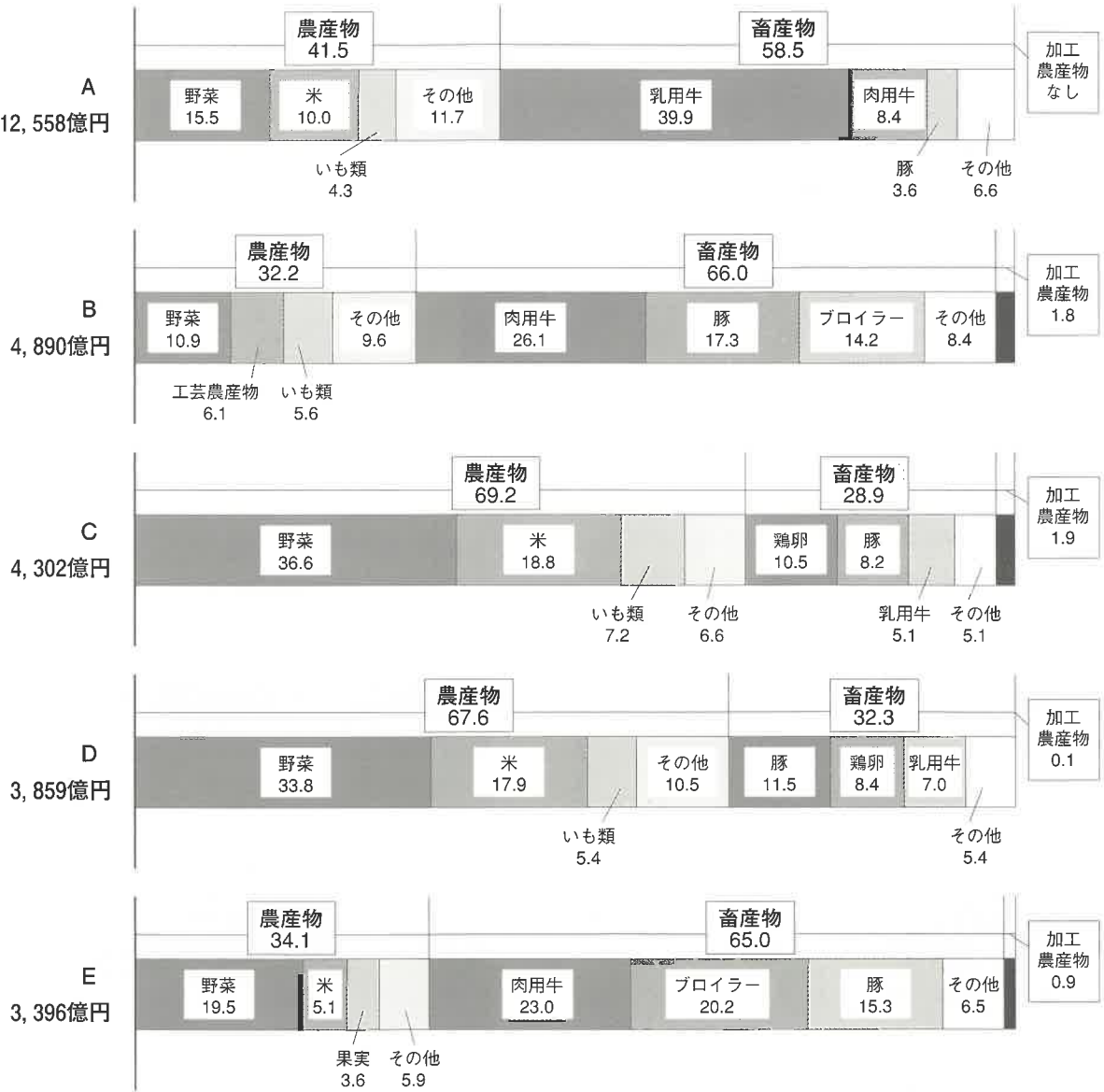


(地理院地図より)

⑤ 地図中のD地点には、江戸時代に全国を測量して、日本全図を作成した人物が住んでいた家があります。この人物名を答えなさい。

⑥ 地図で示された一帯が、香取海という内海（陸地に入り込んだ海）であったことは、奈良時代の歌集に「大船の香取の海に いかり下ろし いかなる人か 物思わずあらん」とよまれていることから推測できます。防人のうたなどが収められていることで知られる、この歌集の名前を答えなさい。

問2 千葉県は米づくりだけでなく、さまざまな農業がさかんな県です。2019年度の都道府県別農業生産額とその割合（上位5位）を見て、問題に答えなさい。A～Eは茨城県・鹿児島県・千葉県・北海道・宮崎県のいずれかです。なお、AとCは都道府県名と都道府県庁所在地名が異なります。



2019年度の都道府県別農業生産額とその割合（上位5位）※グラフ中の数値は％
（農林水産統計より）

- ① A～Eの中から千葉県にあたるものを1つ選び、記号で答えなさい。
- ② A～EをA・B・EとC・Dの2つのグループに分けました。このグループ分けの説明としてあてはまるものを、次のア～オの中からすべて選び、記号で答えなさい。
- ア. 東京都との距離が、遠距離か近距離かによって分けた。
 - イ. 農業生産額に占める野菜の割合が、30％以上か30％未満かによって分けた。
 - ウ. 農業生産額に占める加工農産物の割合が、1％以上か1％未満かによって分けた。
 - エ. 農業生産額に占める割合のうち、乳用牛が多いか肉用牛が多いかによって分けた。
 - オ. 農業生産額に占める割合のうち、農産物が多いか畜産物が多いかによって分けた。
- ③ A～Eは、養鶏業もさかんです。しかし近年、一部の養鶏場のにわとりをすべて殺処分しなければならない事態が生じています。その原因を答えなさい。

〔Ⅲ〕 ときお、かな、たまき、ちばたの4人のクラスメイトと先生の会話文を読んで、以下の問いに答えなさい。

ときお もうすぐ卒業かあ。なんだか早いなあ。

かな 私たち、令和3年度の卒業生だね。

たまき 4年生の時だったね。平成から令和に代わったの。

ちばた 前の天皇が亡くなったんだっけ？

たまき ちがうよ。やめたの。

先生 そうだね。ちょうど君たちが1年生の時、前の天皇が「もう80歳を越えているので、次に譲りたい」といった内容の発言をされたんだ。法律では天皇は亡くなるまで務めることになっているんだけど、それではあまりに気の毒、ということで、「今回は特別に退位を認める」という法律を国会が作って、退位を認めたんだね。

かな ちょっと待って、天皇って自分の意思でやめられないの？

先生 法律では、「天皇が仕事をできなくなった場合は（ 1 ）がその役割を果たす」と決めているだけで、やめて良いとは書いてないんだ。

ときお へー！（ 1 ）って、平安時代の藤原氏だけでなく、今でもあるんだ。

たまき でもそれって、憲法の保障する「（ 2 ）」に反していませんか？

先生 するどい指摘だねえ。みんなも知っているように、憲法では天皇を「日本国と日本国民の統合の（ 3 ）」と定めているよね。しかし、その天皇が一人の人間として、自分の生きたいように生きられるか、明確に定めてはいないんだ。

ときお 継承者の問題も深刻と聞いたよ。

先生 現在の法律では男性しか天皇になれないんだ。今の天皇のこどもは愛子様しかなくて、次の世代の男性は、天皇の弟の一家である秋篠宮家に一人、悠仁様がいるだけなんだ。このままで行くと、もし悠仁様に男の子が生まれなければ、天皇家は継承者がいなくなることになってしまうね。

かな ええ～、悠仁様、今中3でしょう？結婚相手、見つかるかなあ。そんな、絶対に男の子を産まなきゃいけないプレッシャーつきの結婚なんて、絶対したくないなあ。

たまき それより、男しか天皇になれないという制度自体、憲法の定める「（ 4 ）」に反していませんか？

ちばた 日本にも推古天皇とか、女の天皇がいたじゃないですか。

先生 確かにその通り。歴史をたどれば女性の天皇もいるね。「女性はなれない」という現在の法律は、明治以降に定められたものなんだ。最近は国民の間でも、「女性の天皇がいても良いじゃないか」という意見は多いようだね。ただ、その女性天皇の次に、「女性天皇と、天皇家でない男性との間に生まれた子が天皇になる」という例は、歴史上一度もないんだ。「世界で最も長く続いている王家」とも言われる日本の天皇家をどうするか、そろそろ決断しなければならない時期が迫っているかもしれないね。みんなはどう思うかな？

ときお 僕はなんとかして男性で継ぐべきだと思うな。遠い親戚には男性もいるんでしょ？その人たちを皇族に戻せばいいじゃん。

か な 私は、女性の天皇はいてもいいと思うけど、天皇家でない男性の子が天皇になるって聞くと、「ん？それはちょっと…」と思っちゃうかも。

たまき 私は、女性天皇と一般の男性との間に生まれた子でも、天皇になっていいことにすべきだと思う。外国ではそういうところもあるんでしょう？

ちばた 今の制度のままで行けるところまで行って、ダメだったら天皇制自体を終わらせてもいいんじゃないかなあ。

先 生 おお、見事に分かれた。2 いろいろな意見が出たね。憲法には「天皇の地位は主権者である国民の合意にもとづく」とある。みんなが意見を出し合って、慎重に議論し、納得できる結論に落ち着くといいね。

ときお ところで先生、さっき「王家」って言いましたけど、日本は民主主義の国なのに、王様がいてもいいんですか？

先 生 呼び名はそれぞれあるけど、王様みたいなもののことを「君主」というんだ。君主がいても、3 君主が政治的な決定権を持たず、民主的な方法で政治が行われていれば、それは民主主義の国だね。

か な 逆に、王様がいなくても、民主主義じゃない国というのものもあるってことですか？

先 生 例えば中国は、選挙が行われてはいるが、誰もが立候補できる自由な選挙ではなく、「共産党」という政党が認めた候補者以外は立候補できないことになっている。共産党のやり方に反対の人は、棄権することはできても、自分の意見を実現してくれそうな政治家や政党を選ぶことは事実上できないんだね。

たまき そう言えばここ数年、中国の一部の地域で政府に対する反対運動が起きてましたね。

先 生 （ 5 ）だね。（ 5 ）は1842年から1997年までイギリスの支配下だった歴史があるんだ。だから、自由で民主的な政治を経験している。中国は（ 5 ）が返還される時、「今後50年間は（ 5 ）の現体制を継続します」という「（ 6 ）」を約束したんだけど、最近それを破ってどんどん中国の制度に近いものに変更しているんだ。だから自由を求める人々が反発しているんだね。

ときお いろいろあるけど、日本は自由に文句を言えるだけまだましってことですかね。

- 問1 下線部1について、法律の作り方について説明した文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 法案は、衆議院で先に審議され、次に参議院に送られる。
イ. それぞれの院では、まず委員会で議論し、その後本会議で決定する。
ウ. 委員会では、必要に応じて専門家の意見を聞く公聴会がおこなわれる。
エ. 成立した法律を天皇が公布する。
- 問2 空欄（ 1 ）と（ 3 ）にあてはまる語句を、それぞれ漢字2字で答えなさい。
- 問3 空欄（ 2 ）と（ 4 ）にあてはまる言葉を、次のア～ケの中からそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 平和主義 イ. 国民主権 ウ. 政治に参加する権利 エ. 信教の自由
オ. 職業選択の自由 カ. 健康で文化的な最低限度の生活を送る権利
キ. 男女の平等 ク. 表現の自由 ケ. 結婚の自由
- 問4 下線部2について、以下の問題に答えなさい。なお、採点は誰を選んだかではなく、意見の説得力や客観性でおこないます。
- ① 皇位継承問題について、あなたはこの4人のクラスメイトの中から1人選ぶとしたら、誰の意見に賛成ですか。名前を答えなさい。
- ② その意見を選んだ理由を述べなさい。
- ③ ①で選んだ人に対して考えられる、おもな反対意見を述べなさい。
- 問5 下線部3について、天皇の役割について述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 内閣の指名にもとづいて、総理大臣を任命する。
イ. 外国の大使や公使をもてなす。
ウ. 裁判所の決定にもとづいて、憲法改正を発議する。
エ. 臨時国会の召集を決める。
- 問6 空欄（ 5 ）と（ 6 ）にあてはまる地域名と語句の組み合わせを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. （5）香港 （6）一国二制度
イ. （5）台湾 （6）一国二制度
ウ. （5）香港 （6）一带一路
エ. （5）台湾 （6）一带一路

〔以下余白〕